

上田管内の保育所における感染防止対策の好取組等

上田保健福祉事務所福祉課

区分	好取組	課題
登降園	<ul style="list-style-type: none"> ・検温の実施（出席ノート等で報告） ・健康観察（家庭や園での様子を相互に共有する） ・入室の際に消毒を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者が忙しい中での検温の徹底。 ・肌の弱い子どもはウエットティッシュ等にて行う。
日中活動	<ul style="list-style-type: none"> ・遊びのスペースの確保（戸外での活動・各所に遊びのコーナー設定） ・園児が全員で集まる集会は控える。 ・常時換気や玩具の消毒の徹底。 	<ul style="list-style-type: none"> ・近距離での関りを求める子どもへの対応（感染予防含め）。 ・他者との関りを大切にする保育をどのように進めるか。 ・冬季は寒い。 ・手作りのものでは、消毒が困難なものがある。
食 事	<ul style="list-style-type: none"> ・アクリル板等の使用。 ・黙食を心掛け、保育士は、別の机で見守りながら食事。 ・机の配置の工夫や手洗いの徹底。 	<ul style="list-style-type: none"> ・楽しく食事することが困難。 ・黙食の徹底が難しく、パーティションを超えて会話する子どももいる。
午 睡	<ul style="list-style-type: none"> ・布団を敷く間隔をあけて、頭を互い違いにして寝る。 ・風が通るように換気する ・午睡前の検温 	<ul style="list-style-type: none"> ・部屋の広さや状況等によるスペースの確保。
家族への感染防止対策の依頼（毎朝の検温等）	<ul style="list-style-type: none"> ・メール配信等で通知や注意喚起する。 ・家族の発熱や PCR 検査の報告を依頼。 ・家族で発熱者等がいる場合は、医療機関に受診を促す。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事後報告となるケースもある。家族の状況の聞き取りは難しい。 ・未満児は発熱を繰り返す子ども

		も多く、都度、受診を促すのが難しい。
職員への感染防止対策の徹底・休暇等の配慮	<ul style="list-style-type: none"> ・体調不良や風邪症状がある時は、勤務不可とする。 ・家族の発熱や PCR 検査等の際も休暇を取得する。 ・予防接種の希望者は、職域接種で行い、不要な外出を控えるように。 	<ul style="list-style-type: none"> ・休暇の職員の代わりに補充職員がいない等、職員体制の確保が難しい。
新型コロナ感染症研修の実施又は外部研修に参加（オンライン含む）	<ul style="list-style-type: none"> ・薬剤師会による研修への参加。 ・オンライン研修、管理者研修への参加。 ・感染管理認定看護師による感染症研修の実施。 	<ul style="list-style-type: none"> ・役場（研修会場）が遠く参加しにくい。 ・保育現場ではオンライン研修の環境が整備されていない。
運動会等の行事の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・警戒レベルに応じ中止・延期の検討と保護者の参加人数の制限等を行う。 ・保護者席を区切り一世帯一区画にしたり指定席を設けるなどした。 ・保護者の健康状態を把握するため、事前に健康調査票を配布して確認した。 ・学年ごとに入替や、時間短縮で行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の理解を得にくい場合がある。 ・雨天時に室内で行う際の、三密の回避。
次亜塩素酸水の使用をしているか	<ul style="list-style-type: none"> ・アルコールと併用し使用しているが、手指消毒には使用しない。 	

※管内市町村からの報告内容を取りまとめたものです。